

モットー「楽しき中にも規律あり」 トップより先に歩かない。間隔を開けない。アンカーより後にならない。

2008年 9月8日

各 位

松愛会 兵庫歩こう会

## 第146回例会「癒しの 奈良史跡ハイキング」ご案内

### 記

集合日時：2008年 10月 16日（木） 10時00分 受付開始：9時30分

雨天中止の場合の予備日を設けました。予備日 10月 17日（金） 集合時間は同じ

集合場所：近鉄 奈良線 「大和西大寺駅」南改札口（2F）

注）1Fにも北出口がありますので、間違いのないようにお願いします。

雨天対応：気象庁のホームページ（URL：<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>）またはNTTの天気予報（0775+177）で、奈良県北部の例会前日 17時発表、翌日 06-12時、12-18時のいずれかの降水確率が50%以上のときは中止とします。

コース：大和西大寺駅～西大寺～秋篠寺～成務天皇陵～遺構展示館～朱雀門～平城宮資料館～西大寺駅  
距離：9.3km、時間：4h50m、標高差：ほとんどありません、難易度 ★☆

服装：長袖シャツ、長ズボン、手袋、帽子、歩きやすい靴

持参物：弁当、飲料水、敷物、タオル、雨具

ワンポイント：木陰がありません、日傘などが便利です。

費用：500円（参加費）。

保険：歩こう会で発生した事故については会として一切責任は負えません。各自の責任のもとに対応をお考えください。万一のことを考えまして団体傷害保険には加入しています。

電車案内：阪急電車-JR環状線-近鉄奈良線（奈良行き）

阪急宝塚線（通勤）急行			阪急神戸線（通勤）特急				JR環状線（外回り）		近鉄奈良線快速急行			
宝塚	川西能勢口	梅田	三宮	西宮北口	十三	梅田	乗換	大阪	鶴橋	乗換	鶴橋	大和西大寺
7:54	8:11	8:36	8:08	8:24	8:36	8:40		8:51	9:06		9:10	9:35
8:08	8:23	8:50	8:16	8:32	8:44	8:48		8:59	9:15		9:19	9:44

みどころ：

西大寺：765年、称徳天皇が鎮護国家と平和祈願のため7尺の金銅四天王の造立を発願されたのが、当寺のはじまりである。南都七大寺の一つに数えられ、当初は、110もの堂宇が立ち並ぶほど栄えた。平安時代に火災などによって一時衰退したが、1235年、叡尊上人が当寺に入寺して再興し、密・律兼修の根本道場として発展した。現在の堂宇は1502年の火災で焼失したのちに、江戸時代に再建されたものである。

秋篠寺：奈良時代の法相宗（南都六宗の1つ）の僧・善珠が創建したとされ、地元の豪族秋篠氏の氏寺とも言われているが、創建の具体的な時期や事情については、たしかなことはわかっていない。『日本後紀』には大同元年（806年）、桓武天皇の五七忌が秋篠寺で行われたことが見え、天皇家とも関連の深い寺院であったと思われる。

神功皇后陵：第14代仲哀（ちゅうあい）天皇の妻が葬られたとされ、全長約275メートルの前方後円墳。4世紀後半から5世紀に造られたと推定されています。

成務天皇陵：前方後円墳で、全長218メートル、後円部の直径、132メートル、高さ19メートル、前方部幅111メートル、高さ16メートルという大きさです。

4世紀後半から5世紀前半に造られたと推定されています。この御陵の後円部の真北から、北東方にわたって、2基の陪塚があります。副葬品を盗掘した人は、流罪になったそうです。成務天皇（せいむてんのう）は、『古事記』『日本書紀』に伝えられる第13代の天皇。『記・紀』に載せる成務天皇の旧辞部分の記事は、他の天皇のそれに比して極端に文量が少なく、史実性には疑いが持たれているものの、実在を仮定すれば、その年代は4世紀半ばに当たる。

平城宮：平城宮は710年から784年までの奈良時代の都です。広さは120万平方メートル余、奈良県県都である奈良市のほぼ中央に位置しているにも関わらず、広々とした野原として保たれています。東南隅には東院庭園が、南端中央には朱雀門がそれぞれ復原され、西北隅には平城宮跡資料館、また北端中央部には遺構展示館が設けられ、見学者があとを絶ちません。

参加は自由です。現地で参加の受付をします。初めての方もご参加ください。

【問合せ先】 久保：090-7348-0815、松井：090-2353-2945